

2021年度

サステナビリティ報告書



amp.energy

...環境により優しい
クリーンな
エネルギーの
未来へ
新しい道を
切り開く

2021年度 サステナビリティ報告書

| | |
|-----------|--|
| 04 | はじめに |
| 05 | Ampのハイライト |
| 06 | 創業者兼CEOからのメッセージ |
| 07 | Ampについて |
| 10 | AmpにおけるESG |
| 12 | 環境に対する責任 |
| 14 | 気候変動 |
| 18 | 送電網のグリーン化 |
| 21 | 持続可能な発展 |
| 24 | 環境保全と生物多様性 |
| 26 | 社会的責任 |
| 29 | 安全衛生 |
| 30 | 従業員の福利厚生と成長を優先 |
| 32 | ダイバーシティおよびインクルージョンの推進 |
| 34 | ステークホルダーのインクルージョンによる協力 体制の構築と再生可能エネルギーへの移行を促進 |
| 38 | ガバナンス |
| 41 | 最高水準の倫理観に基づいたビジネスの遂行 |
| 43 | 気候変動に関連するリスクと機会の統合および開示 |
| 45 | 投資プロセスにおけるESG |
| 48 | 最後に |

はじめに





100%

再生可能エネルギーのポートフォリオ

48%

2021年度の従業員数の伸び

7GW

建設中または契約中

800MW / 1600MWh

スコットランドで欧州最大規模の蓄電池プロジェクトを実施

ゼロ

2021年度のハイリスク事故

「ディール・オブ・ザ・イヤー」

Proximo社より北米ポートフォリオ「ディール・オブ・ザ・イヤー」を受賞

カーボンニュートラル

スコープ1およびスコープ2

ゴールド認証

マサチューセッツ大学の花粉媒介動物に配慮した太陽光発電認証プログラムで**ゴールド認証**を取得。

+3500

これまでのプロジェクト実績



デイブ・ロジャーズ 創業者兼 CEO

Ampにとって創業からの13年間はエキサイティングな道のりでしたが、この1年ほど躍動した年はありませんでした。2009年にオンタリオ州で小さな太陽光発電の開発会社としてスタートした当社は、柔軟性の高い再生可能エネルギー資産と画期的なデジタルエネルギー・プラットフォームを組み合わせ、世界クラスのマルチテクノロジー・グローバル・ディベロッパーとして規模を拡大してきました。エネルギー転換は、Amp Xのコアアーキテクチャであるデジタル化と人工知能が太陽光、風力、ストレージ、グリーン水素と連動することで、世界的に急速なスピードで進化しています。

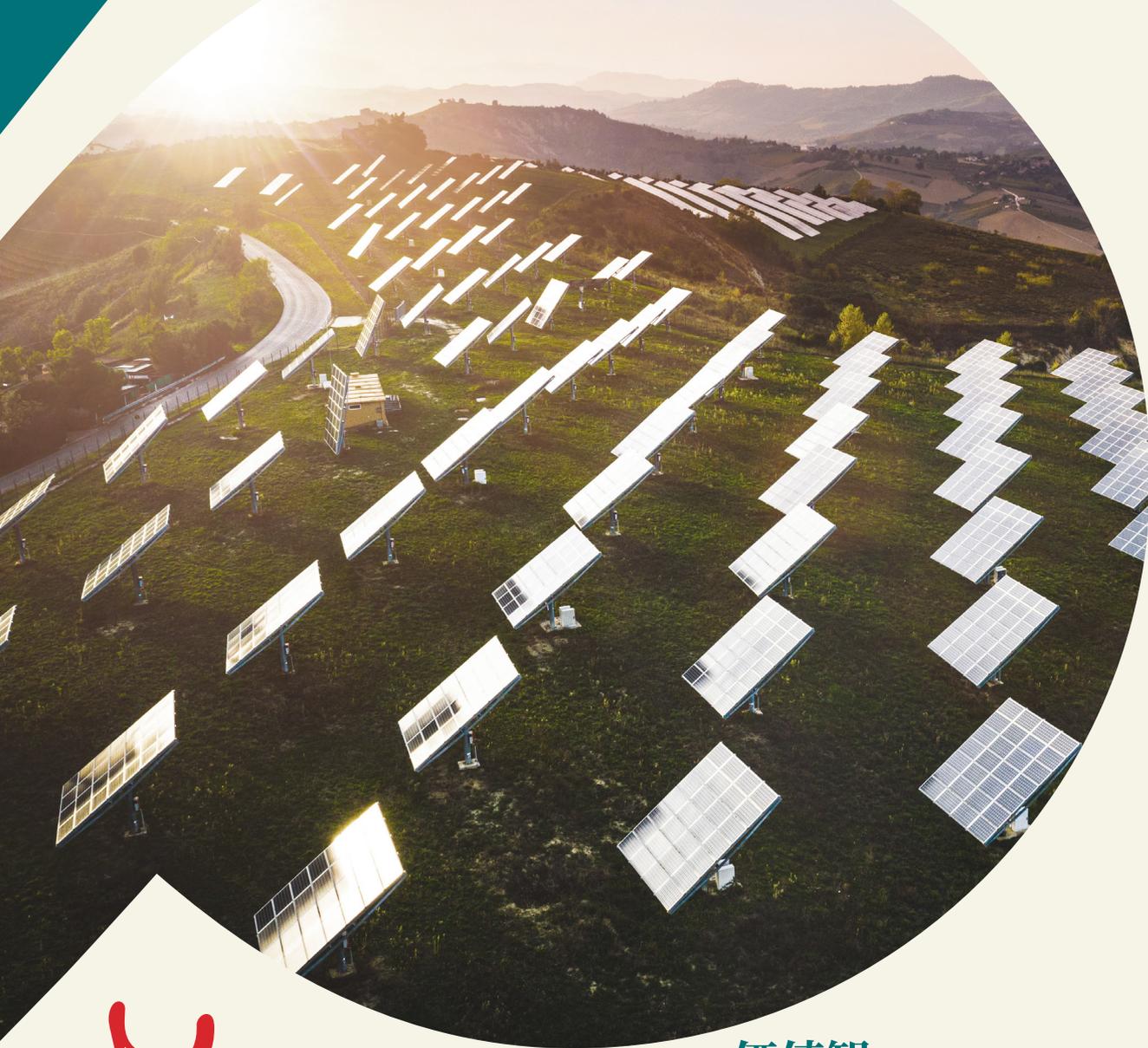
2021年のCOP26気候変動サミットに参加したことで、エネルギー転換を加速させるという当社のビジョンと焦点がより強固なものとなりました。私たちは200カ国以上が設定した積極的なネットゼロ目標の達成に不可欠な役割を担っているという思いを新たにし、その場を後にしたのです。

社内的には、環境と社会への取り組みを強化し、事業を展開する地域社会の発展に寄与していきたいと考えています。また、当社の事業拡大に伴い、コーポレートガバナンスに対するコミットメントを強化するために、適正なガイダンス及びアカウンタビリティを具備するグローバルESG委員会の設立を発表しました。エネルギーとサステナビリティの重要な接点に位置するAmpは、対外的にも重要な存在です。当社は、コマーケットにおいて変革者となるべく、未来のネット・ゼロ社会に向かって企業や送配電事業者を支援し続けます。

現代における最も重要な諸問題の解決には、当然ながら困難が伴います。ですから、私たちは機敏に、柔軟に、そして他者を鼓舞するような大胆な決断を続けなければならないのです。昨年は、世界中の市場に大きな影響を与える画期的なプロジェクトをいくつか発表しました。再生可能エネルギーのポートフォリオの規模が急速に拡大している現在でも、私たちは人材が常に最も価値のある資産であると信じています。私たちは、チームの成長に伴い、当社の文化に適した人材を採用し、ガバナンスと会社組織に厳格さを持たせていくことをお約束します。

適切な人材、文化、そしてビジョンがあれば、持続可能な未来は十分手の届くところにあると信じています。それは、Amp Energyの従業員にとって、誇れる未来です。

デイブ・ロジャーズ
Amp創業者兼CEO



Ampについて

ビジョン

グローバルなエネルギー転換の
スーパーメジャーの創出

ミッション

テクノロジーを駆使したスケールの
大きなソリューションで、エネルギー
の未来を再構築する



Ampの価値

価値観

計算された変革者

私たちは戦いを選びます。深い市場経験を持つことで、どのリスクを取るかを理解できます。私たちのビジョンに到達するためには、勇気をもってリスクを取る必要がありますと認識しているからです。

情熱的なイノベーター

新天地を切り開き、常識を覆し、未来を再構築することで、私たちは「エネルギー転換」の実現を進めています。クリーンエネルギーの未来に焦点を当てるのが、私たちの情熱に火をつけ、イノベーションを可能にするのです。

不屈の精神

私たちの企業文化の根底にあるのは、「強い意志」です。私たちには大きなビジョンがあり、それを成功に導くのは人材なのです。焦点を合わせ、揺るがず、変革を絶え間なく追い求めています。

解決志向

私たちのグローバルチームは、知的好奇心とコラボレーションを駆使して、変革を実現します。創造的な問題解決に焦点を当て、経験、スキルセット、バックグラウンド、および思考の多様性を備えたOne Ampチームは、エネルギー転換への道において誰にも止められない存在となっています。

Ampの企業文化

Ampでは、より持続可能な未来を創造するために、ダイナミックで独立心旺盛な社風を醸成することに努めています。私たちは、エネルギー転換が複雑で多面的であることを理解しています。そのため、急速に変化する市場において、新しい基準を設定する情熱的なイノベーターを目指して努力しています。地域に根ざしたグローバル企業として、私たちは柔軟かつ機敏に、お客様、パートナー、そしてステークホルダーにとって新しい価値を創造することを追求し続けます。

私たちAmpは、リーダーシップのある社員から新入社員に至るまで、全員がミッションに共感し、変革をもたらす力を備えています。オープンで協力的な職場環境は、多様なバックグラウンドとスキルで構成されており、私たちは絶えず学び、刺激を受け、そして成長し続けることができます。

今後も、先駆的な考え方を体現し、世界の脱炭素化に向けた情熱を共有できる優れた人材を採用し、育成していきます。



“
私たちは、未来の世代
にとってより良い世界
を築きながら、人々が
やりがいのあるキャリ
アを構築できるエネル
ギー転換のスーパーメ
ジャーであることを誇
りに思っています。

Ampの企業文化

Ampの顔



ポール・エゼキエル 共同創業者兼最高投資責任者

グローバルなエネルギー業界のベテランとして、ポールはAmpの情熱的で先進的な企業文化の育成に貢献しています。彼の指導のもとで、私たちの企業としての考え方は、焦点を絞った変革者であり、計算されたリスクテイクであり、絶えず革新に目を向け、急速に変化する世界のエネルギー市場を受け入れていくことなのです。ポールのビジョンは、私たちが再生可能エネルギー発電の枠を超えて、世界のエネルギー転換全体を包含する総合的なアプローチを講じる上で役に立ちます。

オープンで協力的な環境の中で、私たちは互いに刺激し合い、確信と誇りをもって、自ら率先して行動しています。投資プロセスにESGを組み込むことで、私たちはより良い未来像を描き、その未来を実現するための起爆剤となることができます。

引用：

「Ampは、情熱的なイノベーターであり続け、単に周囲の状況に反応するのではなく、市場を形成し、最終的には市場をリードすることを目指します。」

ESG部門責任者から のメッセージ

オルタ・シブク ESG部門責任者



Ampでは、エネルギー転換と次世代の人々にとってより良い未来の実現に情熱を注ぐ、ESGのパイオニアたちによる素晴らしいチームを構築しています。私たちは、Ampが誠実さ、公正さ、革新性、社会的平等性を体現する一流の企業市民となるよう、従業員を鼓舞し、その能力を高めることを絶えず目指しています。私たちは、パートナーである地域社会がより良い方向に変化し、ひいては世界全体にポジティブで持続的なインパクトを与えることができるよう、共に力を合わせていきたいと考えています。

今年は、コーポレートガバナンスへの注力を強化し、組織全体でESGを実践するための新しいシステムとインフラを構築しています。この取り組みの一環として、ESG担当役員を任命し、グローバルESG委員会を設置するとともに、Ampとそのパートナーが最高レベルの社会、倫理、そして環境基準を遵守するための多くの方針と手順を導入しています。さらに、資産開発および投資プロセスへのESGの導入を開始しました。これは年間を通じて継続し、今後さらに更新していく予定です。

Ampに入社する前は、6年間、各国政府と協力し、持続可能な開発目標(SDGs)に準拠した法律の策定と実施に携わりました。その当時、主な障壁は、金融機関や企業がその意思決定マトリクスにおいて財務的な利益を最重要視していたことでした。

今となっては、その劇的な変化を目の当たりにして感動しています。Ampのような企業は、誇りを持って気候変動との闘いを牽引し、より平等な世界の実現に貢献しています。また、私たちのビジネスの性質上、ますます多くのパートナーや組織と協力し、効果的なネットゼロロードマップを展開すると同時に、私たちのグローバルなインパクトを増幅させるために、継続的に従業員の能力向上を図っています。おそらく最も重要なことは、私たちのビジョンが一体となって、目標を達成するために必要だからではなく、それが正しいことだと知っているからこそ、推進できるのだということです。

Ampのメンバー/ パートナー



気候関連財務情報開示に関するタスク
フォース



Equal by 30



サステナビリティ会計
基準委員会



BlackNorthイニシアチブ



日本気候リーダーズ・パートナーシップ

Kotogawa, Japan

環境に対する責任





環境 マテリアリティ・ミックス (SASBガイドラインに準拠)

- 気候変動
- 送電網のグリーン化
- 持続可能な発展
- 環境保全と生物多様性

持続可能な発展 目標(SDGs):



Ampにおける環境リーダーシップ

Ampは、クリーンエネルギー、ビジネスの成長、そして環境がともに発展できるような未来を創造することを使命としています。私たちは、ネットゼロの未来を目指すグローバルな動きの中で、イノベーションが引き続き変革をもたらす強力な起爆剤になると確信しています。最先端の技術的ソリューションを推進することで、自らのパフォーマンスを向上させるとともに、企業や送電網事業者、さらにはエネルギー市場全体を脱炭素化という重要な道筋に導き、勇気づけることができます。

クリーンなエネルギーを生み出すだけでなく、自然の生息地を豊かにし、よりたくましい生態系を生み出す環境の担い手であり続けたいと考えています。この目標を達成するため、私たちは地域のステークホルダーと協力して生物多様性プログラムを確立し、現地の専門家のアドバイスを受けながら、事業が高いレベルの持続可能性基準を満たすように努めています。

昨年からは、野生生物と生物多様性を高めるための花粉媒介動物のための農場の導入や、羊の放牧と再生可能エネルギー生産を組み合わせたデュアルユース農業など、科学的根拠に基づくさまざまな取り組みを開始しました。複数の拠点で花粉媒介動物のための農場を共同開発しているマサチューセッツ州において、「マサチューセッツ大学の花粉媒介動物に配慮した太陽光発電認証プログラム」でゴールド認証を取得したことを誇りに思います。

資産の開発者、所有者、そして運営者としての当社の役割は、当社の事業およびその周辺地域に対する長期的なコミットメントを再確認させるものです。私たちは、情熱をもって解決策を追求する姿勢で、地域に根ざしたソリューションを構築し、企業と環境に関する責任において新たなベンチマークを設定し続けます。

気候変動

2021年度目標:気候変動に強い組織の構築 ステータス:進行中

Ampは、気候変動や地球温暖化が現代における最も重要な課題のうちの一つであることを十分に認識しています。このような理由から、私たちは常に、明日の低炭素経済を支える、技術を駆使した再生可能エネルギー資源の開発に重点を置いてきました。

私たちは、責任ある企業であることが、気候変動の軽減に対して意義ある貢献をするために必要だと考えています。そこでAmpは、2020年に気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)に署名し、当社の事業と運用資産全体にこのフレームワークを導入することを開始しました。TCFDの勧告に沿って、当社のアプローチの透明性と一貫性を向上させるため、ESG担当役員を任命することが初期の取り組みの一つとなりました。

2021年には、分析対象となる気候関連シナリオを洗い出し、物理的および過渡的なリスクに関する予備調査を開始しました。これらの取り組みを通じて、気候変動に関連するリスクと機会をより効果的に戦略的な計画に組み込んでいきます。また、気候保護が当社の投資、開発、運営、および資産管理の本質的な要素であり続けるよう、当社の企業リスク管理マトリクスならびにガバナンス方針にも反映させていきます。



Ampの顔



アイリーン・ディ・マルティーノ 取締役副社長 Amp、Amp X責任者

部門：
執行役員リーダーシップチーム

アイリーンは、20年にわたるエネルギー業界のベテランであり、当社の画期的なAI駆動型デジタルエネルギー・プラットフォームであるAmp Xの責任者です。エネルギーのエコシステムを再構築するというAmpのビジョンとESG原則に対するコミットメントが、Amp Xの設立と初期の成功に不可欠であったと考えています。「これまで多くの企業が、再生可能エネルギーによる発電のみに注目してきましたが、デジタル技術と自動化が再生可能エネルギー導入に最大限の効果をもたらすことを早くから認識し、時代の最先端を走ってきました。」

Amp Xは、ネットワーク事業者が制約を減らし、より大容量のクリーンエネルギーを導入できるよう、今年後半からスマートトランスの配備を開始しています。2021年、アイリーンのチームは、消費者が自律的にエネルギー市場に参加し、さらなる送電網の安定性を提供することを可能にするビハインド・ザ・メーターのデジタル・エネルギー・アシスタント「ALICE」の実地試験も開始しました。「エネルギー転換は、それが手頃な価格で実現できてこそ、持続可能なものとなります。Amp Xは、消費者が移行に伴うリスクとコストを管理するのに役立つと同時に、再生可能エネルギーを送電網に統合する際のネットワーク関連コストを削減することができます。」とアイリーンは述べています。

また、アイリーンは、COP26気候サミットの期間中、Flex Educationのオンラインパネルに招待され、講演を行いました。Amp Xはパネルの中で最も新しい会社ながら、デジタルエネルギー分野に直接の影響力を持っていることを証明しています。「私たちは、並外れた幅広い経験と専門知識を持つ非常に優秀なチームを編成し、魅力的な市場、機会、そしてプロジェクトを特定すると同時に、それを極めて迅速に進捗させることができるようになりました。」

また、アイリーンがESGの観点から重視したのは、世界的なパンデミックの中で成長するチームをサポートすることでした。Amp Xは、全世界で初めてロックダウンが発生するわずか半年前の2019年にスタートしました。複数の国に社員がいるにもかかわらず、アイリーンと彼女のチームは協力して、ホームオフィスの手配、チームの交流イベントや懇親会、Amp Health & Wellbeingプログラムへの参加など、ビジネスと社会のつながりを維持してきました。「パンデミックへの挑戦は、地理的に多様なチームが協力して素晴らしい結果を出すという、より強力なコラボレーション文化を育むのに役立ちました。」

引用：

「私は、地球上で最も炭素集約度の高い発電所のいくつかに携わってきたので、ESGの問題は私にとって特に重要です。私は、Amp Xで築き上げたチームを誇りに思っています。そして、クリーンエネルギーの未来に向けて、彼らの健康、福利厚生、成長を確実にすることに全力を尽くします。」と述べています。

ライフスタイル: ALICE

エネルギーを デジタル化し、 よりスマートで 効率的な住まいを実現

イギリスは積極的なネットゼロ目標を掲げており、エネルギー効率に重点を置き、低炭素エネルギーと輸送手段への迅速な移行が求められています。ヒートポンプやソーラーシステムの導入が進み、電気自動車(EV)も急速に普及するなど、すでに多くの消費者が先陣を切っています。しかし、これらの対策やその他の手段は排出量の削減に不可欠である一方、ネットワークの柔軟性を高め、ユーザーの行動をより深く理解する必要性を促す、送電網のアンバランスを引き起こす可能性があります。

これらの課題に対応するため、送電網の脱炭素化と分散化の両方に貢献する、AIを活用したデジタルエネルギープラットフォームであるAmp Xを開発しました。2021年、Amp Xは、イギリスの住民が自宅で新技術を使用し、評価できるという非営利団体Energy Systems Catapultが運営する「Living Lab」実証実験にも参加しました。

Ampは今回の実証実験で、ALICE (Agent for Lifestyle-Based Intelligent Control of Energy)と名づけた新しいビハインド・ザ・メーターシステムを導入しました。ソフトウェアベースのプラットフォームにより、ユーザーは日常生活に支障をきたすことなく、電力使用の自動化ならびに最適化を行い、コストとCO2排出量を大幅に削減することができました。

ALICEは、機械学習、高度なデータ分析、「Internet of Things」技術、およびハードウェア制御システムを組み合わせることで使用することにより、新たなレベルのビハインド・ザ・メーターの柔軟性を引き出します。ALICEプラットフォームは、簡単なインストールとセットアップの後、独自のさまざまな利点を提供します。

• スマートスケジューリング

ALICEは、洗濯機、タンブラー乾燥機、食器洗い機、サーモスタット、EV充電器などの家庭用電化製品を自律的に制御し、最適化することが可能です。

• デマンドサイドマネジメント

AIを搭載したデータエンジンにより、送電網事業者からの制約条件に対する電力融通要請など、リアルタイムの電力市場のシグナルに基づき、自律的にデマンドサイドレスポンスを決定することができます。

• ユーザーの行動から学習

プラットフォームがユーザーの好みを自動的に学習し、日常生活に支障をきたすことなくコストやCO2排出量の削減を支援します。

試験期間中、参加者はスマートフォンの簡単なアプリからALICEのすべての機能と制御にアクセスすることができました。また、電力消費量とコストの確認、家電製品の最適な使用時間の把握、経済的および環境的な節約状況の追跡なども可能でした。

数字で見 るALICE の成功例

Living Labの実証実験では、Amp Xのユニークな利点を多様な実環境で示すことができました。ここでは、ALICEの主な実績をご紹介します。

46
世帯

300+
EVスマート充電

3700+
食器洗い機と洗濯機
の予定サイクル

~25%
平均月額コスト削減
(合計)

~33%
平均月額コスト削減
(EV充電)

また、この実証実験では貴重なデータとユーザーからのフィードバックが得られ、Amp XチームはALICEのパフォーマンスとインターフェースを改良するとともに、消費者行動に関する貴重な洞察を得ることができました。

Amp X:明日を創る 弾力的なエネルギーネットワーク

Alice

今回成功したLiving Labでの実証実験では、Amp Xが脱炭素化、および送電網の民主化に向けて取り組んでいるさまざまな活動を紹介しました。

将来的には、ALICEのプラットフォームを通じて、一般家庭が電力市場に直接参加できるような、ピアツーピアのエネルギー取引を実現する予定です。この進化によって、ユーザーはより安い電力を利用したり、電力消費パターンを変えることで補償を受けたり、太陽光発電や家庭用蓄電池システム、電気自動車から送電網に電力を売ったりすることができるようになります。

Amp Xは、ユーザーがエネルギー消費を最適化し、市場に参加できるようにすることで、よりクリーンで環境に優しく、相互作用の強い明日の電力ネットワークを形成しています。

引用:

「Amp Xの究極の目標は、包括的で将来性のある、完全なトランザクティブ電力網を実現することです。」

Amp X責任者、アイリーン・ディ・マルティノ博士



Aliceデモ

送電網の グリーン化

2021年度目標:100%REポートフォリオ
ステータス:達成済み

インパクト評価指標*

2021年度の送電網からの
CO2削減量

227,771
MTCO₂e

213.3MW

総配電量

これは以下と同等です。

25,738,125.86

ガソリン消費量、ガロン

523,873.36

石油消費量、バレル

48,971

一年間の走行車両数

28,699.15

一年間に電力が供給された家庭

今年初めには、Amp史上最大規模のプロジェクトであるScottish Green Battery Complex (SGBC) を発表することができたことを誇りに思います。

2024年4月の稼働開始を目指し、グラスゴーとエディンバラの郊外約50kmに位置する、400MW / 800MWhの送電線接続型蓄電池2基で構成され、合計1,600MWhの蓄電が可能なポートフォリオです。

ケーススタディ：イギリスの蓄電池

英国での洋上風力発電の驚異的なポテンシャルを開放

SGBCの発表は、Scotwindが17のプロジェクトに対して25GWの新規洋上風力発電ライセンスを承認した直後に行われました。Ampの2基のバッテリーは、イギリス北部のクリーンエネルギーを大量に取り込み、ロンドンをはじめとする南部の主要な供給拠点への輸送を支援します。このような大規模なエネルギー貯蔵プロジェクトは、イギリスが2035年までに排出量を78%削減(1990年比)し、2050年までに排出量ゼロを達成するうえでの重要なステップとなります。

イギリス政府はすでに石炭火力発電所の大半を閉鎖し、2024年10月までに石炭から完全に撤退する計画です。これは、Ampの電池が稼働するわずか数カ月後にあたります。SGBCは、年間最大1,750GWhのクリーン電力の追加を可能にします。これは、500MWの洋上風力発電所の出力に相当します。

再生可能エネルギーの時代に送電網を備える

SGBCは、従来のインフラや送電設備の改良に比べ、わずかなコストでイギリスの電力ネットワークの近代化に貢献することができます。

電池は、当社独自のグリッドエッジ・デジタル・エネルギー・プラットフォームであるAmp Xを活用し、最適な性能と効率を維持することができます。AIを搭載したソフトウェアは、リアルタイムの市場シグナルに基づいてバッテリー電力を国の送電網に自律的に配分し、消費者に向けてより環境に優しく安価な電力を提供することに貢献します。

Ampの共同創業者であり最高投資責任者であるポール・エゼキエル氏は、「これらの電池はクリーンエネルギーの貯蔵や配電に非常に役立つが、最終的に最も大きな価値をもたらすのは、実はシステムのセキュリティと復元力の側面である」と述べています。

各蓄電設備には、最先端のハードウェアが搭載される予定です。

- **系統形成型インバータ**

重要な送電網の安定化および電力管理サービスを提供し、より高いレベルの再生可能エネルギー発電を可能にする専門技術。

- **シンクロナスコンデンサ**

石炭およびガス火力発電所から供給される従来の慣性を模倣した大型回転機械で、システム全体の強度を向上させます。

SGBCは、再生可能エネルギーによる発電量を増やすことで、イギリスのエネルギー安全保証を強化し、最近のウクライナ紛争で注目されたガス輸入への依存を軽減することにも貢献することになります。近年、イギリスの電気料金は高騰しており、より地域に根ざした再生可能エネルギー発電と大規模なエネルギー貯蔵の必要性が高まっています。

持続可能な発展

2021年度目標: スコープ1および2でカーボンニュートラルを実現

ステータス: 達成済み

- **156トンCO₂e**
スコープ1 CO₂e排出量
- **311トンCO₂e**
Pachamaのオフセット
- **155トンCO₂e**
スコープ2 CO₂e排出量

Ampでは、クリーンエネルギーによる発電がビジネスの中心であるにもかかわらず、気候への影響を最小限に抑えるために常により多くのことが可能であると認識しています。近年の急成長にもかかわらず、当社はイノベーションと効率性を重視し、さまざまな二酸化炭素削減の取り組みを拡大することで、カーボンニュートラルを維持できていることを誇りに思います。

2021年、当社はトロント本社をよりエネルギー効率の高いビルに移転させました。また、ホテルスタイルのスタッフ宿泊施設を導入し、業務に必要なスペースを縮小するとともに、重複する業務を40%削減しました。輸送時に直接的に発生するCO₂排出量に対応するため、Ampの保有する車両の60%が電気自動車(EV)になっています。今後も保有台数の増加に伴い、電気自動車と充電インフラへの投資を継続する予定です。

間接的なScope2排出については、再生可能エネルギーを購入することで影響の低減を図っています。現在、当社の事業市場全体について選択肢を検討中であり、今後、最新情報をお知らせします。

また、より広範な組織のフットプリントを測定し、対処するために、スコープ3の排出量削減を算定の枠を超えて拡大しています。調達チームと協力し、スコープ3排出量を算定する仕組みを構築しています。また、コーポレートトラベルと連携し、航空機利用時および通勤時の排出量を測定しています。スコープ3排出量の算定にあたっては、その詳細と複雑さを評価中であり、次回のサステナビリティ報告書で最新情報をお伝えする予定です。



ゼニ・グウェティン・ファースト・ネーションのバンド政府とのパートナーシップにより、Ampは遠隔地にソーラーとバッテリーのマイクログリッドを供給することで、エネルギーセキュリティの向上と自然環境の保護に貢献しました。

ブリティッシュコロンビア州のネミアバレーでは、最も近い送電網から100km離れた場所にある74世帯の遠隔コミュニティであるゼニ・グウェティン・ファースト・ネーションに再生可能エネルギーのマイクログリッドを配備しています。このプロジェクトは、システムの効率と全体的な信頼性を高めるソフトウェア制御層でサポートされる250kWpの太陽光発電設備と1,000kWhの蓄電設備を備えています。マイクログリッドは2022年5月にフル稼働を開始しました。

クリーンで信頼性の高い、持続可能な電力を供給

• 化石燃料の代替:

マイクログリッドは現在、コミュニティの総エネルギーの60%以上を供給しています。従来はトラックで運ばれた燃料で動くディーゼル発電機からエネルギーを調達していました。このプロジェクトにより、年間33,000リットル以上の軽油消費量を削減し、CO2換算で4,200トンの排出を防ぐことができると試算しています。

• 信頼性が高く、安価なクリーンエネルギー:

このパートナーシップにより、地域の化石燃料への依存度が下がり、自給率が向上し、エネルギーコストが削減されるとともに、地域の大気と水質が改善されました。可動部品や騒音、汚染物質がないため、再生可能エネルギーシステムは、渓谷の手つかずの自然美と調和しながら稼働しています。

ケーススタディ:
ネミアバレー

再生可能エネルギーによる先住民コミュニティのエンパワメント

ゼニ・グウェティン・ファースト・ネーション政府の主任であるジミー・ルルアは、このマイクログリッドが世界中の先住民コミュニティのベンチマークになると考えています。「クリーンエネルギーは私たちが常に推進してきたことであり、私たちの土地を保護し、先住民の権利を尊重するためには、クリーンエネルギーというパズルのピースが必要です。先住民の生活を豊かにするために、この道のりを歩み続け、人々が注目するモデルでありたいと思います。」

Ampは、ゼニ・グウェティン・ファースト・ネーション政府を支援し、ネミアバレーの保全と同時に自給自足を目指す同政府のミッションをサポートできることを誇りにしています。このマイクログリッドは、再生可能エネルギーが人々や自然と手を取り合い、生活をより良いものに変えていくことができることを証明しているのです。生活コストの削減、排出ガスの低減、より信頼性の高い電力供給により、このパートナーシッププロジェクトは、ゼニ・グウェティン・ファースト・ネーションのコミュニティが今後何世代にもわたって経済的、環境的に持続可能であり続けるための一助となることでしょう。



引用：

「私たちのコミュニティが軽油に依存しないように、誰もが電気を使えるように、誰もが水を使えるように、そしてコミュニティの自給自足に目を向けられるように、平等をもたらすやり方で。」

ゼニ・グウェティン・ファースト・ネーション政府首長、ジミー・ルルア氏



最も近い送電網から100km離れたゼニ・グウェティン・ファースト・ネーションにマイクログリッドを提供

環境保全と生物多様性

2021年度目標:個人および組織の環境フットプリントを削減するための方針

ステータス:達成済み

地域社会との協業やグローバルなステークホルダーからの学びは、私たちの再生可能エネルギー開発における大きな財産となっています。エネルギー転換をリードするだけでなく、環境とサステナビリティの基準をそれぞれの新しいプロジェクトに統合する機会も取り入れています。昨年、花粉媒介動物のための農地、ミツバチのコロニー、原生植生、そして羊の放牧と太陽光発電を組み合わせた農業の併用など、さまざまな生物多様性への取り組みを完了することができました。マサチューセッツ州にある当社の太陽光発電サイトでは、花粉媒介動物のための農地を設けていることが評価され、マサチューセッツ大学の花粉媒介動物に配慮した太陽光発電認証プログラムでゴールド認証を取得しました。生物多様性の促進への貢献とベストマネジメントプラクティスの遵守が評価されました。

また、Amp GHGガイドラインを用いて事業活動でのフットプリントを把握し、最小限に抑えるとともに、現在、グローバルなAmp開発基準の策定に向けてコンセンサスを求めています。この規格により、私たちは高品質のプロジェクトを維持し、地域社会と周辺環境のニーズに応え、世界中の対象市場で一貫したアプローチと成果を維持することができるようになります。また、こうした取り組みを支えるため、最も権威あるデータツールとされる生物多様性総合評価ツール (IBAT) を活用し、意思決定や環境負荷の低減に役立てています。

技術的なソリューションがどんなに高度化しても、地域社会と良好なパートナーシップを築くことが、Ampの長期的な成功には欠かせないと考えています。再生可能エネルギープロジェクトの開発者、所有者、および運営者として、私たちは持続可能な開発における新しい基準を設定し、世界中でより強く、より健康なコミュニティを構築することに尽力しています。

Ampの顔



カミール・リトルフィールド インターコネクションおよびデ ザイン担当マネージャー

部署名: 開発チーム

カミールの開発チームは、全米で活動する中で、地域社会にどのような利益をもたらし、それぞれの土地の自然遺産を保護することができるかを考え、努力を重ねています。開発の初期段階においては、州政府の担当者は、隣接する近隣住民や地域社会全体からの懸念事項を理解し、それに対処するためのエンゲージメント会合を開催しています。「太陽光発電の開発には、変化への抵抗や未知への恐怖から誤った情報が多く存在するため、ステークホルダーに当社のESGコミットメントを伝えることが重要です。」とカミールは述べています。

よくある質問の一つに、Ampのプロジェクトが生物多様性に与える影響がありますが、カミールはその答えに住民が驚くことが多いと言います。「私たちのプロジェクトが化石燃料の代わりに温室効果ガスの排出を削減することは、ほとんどの人が知っていますが、地域の植物や野生動物にも良い影響を与えることを知った大多数の人はとても喜んでいます。」

カミールは、アメリカ各地で社会問題や環境問題への関心が高まり、組織的な草の根運動が盛んになっていることに励まされています。「人々は、自分自身に代わって決定がなされるのをただ傍観するのではなく、ポジティブな変化を生み出すために参画することに、これまで以上に意欲を持っていると思います。」ESGの原則を重視することで、地域社会のステークホルダーと容易に関わり、彼らの懸念を理解し、関係を構築し、最終的には再生可能エネルギーの新しい担い手を生み出すことができると考えています。

引用:
「Ampで働くことで、特に生息地の多様性から大きな恩恵を受けることができる地域で、再生可能エネルギー開発が地域社会や自然生態系を強化できることを誇りに思います。」



社会的責任



環境マテリアリティ・ミックス (SASBガイドラインに準拠):

- 従業員の健康と安全への取り組み
- 従業員の福利厚生と能力開発を最優先
- ダイバーシティおよびインクルージョンの推進
- 協力関係を育み、再生可能エネルギーへの移行を促進するためのステークホルダー・インクルージョン

持続可能な発展 目標(SDGs):



Ampの社会的責任

Ampは、常に人材をビジネスの原動力としてきました。そのため、私たちは、ダイナミックで感動的、かつ安全な環境を育み、すべての人に平等な成長と発展の機会を提供するよう、絶えず努力しています。多様で包括的な社員とともに、私たちは常に学び、改善しながら、対象市場をネットゼロ・エミッションに向けて推進しています。

また、社会的責任を果たす企業として、私たちの再生可能エネルギープロジェクトが、ホストコミュニティに対して長期的に大きな価値を付加できるように取り組んでいます。私たちは、すべての開発が質の高い雇用を生み出し、新たな教育の機会を創出し、そしてこの地域が低炭素経済のメリットを享受できるよう支援することを目指しています。また、私たちは開発の初期段階から地域社会と関わり、その歴史やニーズ、目標を理解した上で、大切なパートナーとして意義のある貢献をしていく、体系的なアプローチをとっています。

さらに、私たちの社会的コミットメントは、従業員、パートナー、およびステークホルダーの健康と安全が最優先事項の一つであることを意味しています。その結果、2021年には、全世界の建設およびオペレーションにおいて、重大事故ゼロを達成したことをご報告します。従業員の成長に合わせて安全への取り組みを強化し、再生可能エネルギー分野において、最も社会的責任のある企業として、Ampに対する評価を高めていきます。

Ampの顔

キャサリン・ブラウン グローバルマーケティングおよびコミュニケーション担当 副社長

部門：

マーケティングおよびコミュニケーション

Amp Women's Networkの会長として、組織全体の多様性と公平性の促進に貢献したことを誇りに思っています。現在は、Ampのグローバルマーケティングおよびコミュニケーション担当副社長としてリーダーシップを発揮していますが、キャサリンは、若い頃のキャリアに影を落としていた自信喪失を乗り越えるために学ぶことが必要だったと語っています。「私は、自分の考えやアイデアが、その場にいる圧倒的な地位の男性の声と食い違うことが多かったため、間違っていると思ったことがありました。でも今は、違う考え方をすることが、実は私の大きな強みなのだと理解しています。」

キャサリンは、Ampの強い女性たちが日々の成功に貢献し、誰もが平等にテーブルにつくことができる文化を形成していることに勇気づけられています。「これまで静かだった声が聞かれることで何が起るのかを、身をもって体験してきました。多様な背景、考え方、アプローチ、そして経験が、より協力的な環境を作り出し、最終的にはより優れた成果をもたらします。」

2021年にAmpに入社して以来、キャサリンはAmp Women's Networkを強力に成長させることに貢献しています。教育セッション、ゲストスピーカー、コーヒーミーティング、「ファイヤーサイド」チャットセッションなど、複数の新しいエンゲージメントチャンネルを導入し、さまざまな業界や背景を持つ女性たちを集めています。また、このネットワークでは、セッションの資料や教育ツールをオンラインで公開し、会員が簡単にアクセスできるようにして、意見やアイデアを共有できるようにしています。今年度キャサリンとこのネットワークでは、エンゲージメントを評価し、新しいコンテンツやイベントを形作り、Ampの素晴らしい女性の集まりを拡大し続けるため、フィードバックを集めます。

引用：

「Amp Women's Networkは、私たち全員がプロフェッショナルとして、また個人として成長するための真のコミュニティを構築しています。安全でインクルーシブな空間で、話をし、笑いを共有し、新しいつながりを作り、苦悩を打ち明けることができる場所なのです。」

安全衛生

2021年度目標:事業全体で重大事故ゼロ ステータス:達成済み

Ampでは、従業員の健康と安全をいつも最優先に考えています。私たちは、「グローバル安全衛生方針」と「事故防止プログラム」を通じて、企業レベルでこのコミットメントを強化しています。私たちは一人の例外もなく、Ampの社員、契約社員、およびパートナーに安全な職場環境を提供し、毎日安全に帰宅できるように努めています。

2012年以降、合同安全衛生委員会(JHSC)を運営し、すべての安全衛生事項を追跡および文書化し、四半期ごとに会議を行って最近の動向を話し合い、対処方法をAmpの経営陣に報告しています。JHSCは、業務全体を最高水準で維持するために、2名の認定された共同議長を設けており、彼らは定期的にトレーニングを受け、最新の情報を入手し、その認定を維持するようにしています。

Ampの2021年度の安全衛生実績:

ゼロ

重大事故記録

ゼロ

施工、運用、およびメンテナンス時における総記録可能事故率 (TRIR)

ゼロ

労働者災害補償請求

ゼロ

休業、作業転換、作業制限を伴う傷病 (DART)

従業員の福利厚生と 能力開発を優先

2021年度目標: 従業員の健康、福祉、および能力開発を優先
ステータス: 進行中

世界的なパンデミックはさまざまな課題を提示しましたが、同時に、より強靱で効率的な組織を構築するための貴重な機会でもありました。結果として、Ampは2021年を通して引き続き、働き方の柔軟性、メンタルヘルス、そして従業員全体の福利厚生を優先しました。スタッフのキャリアアップと能力開発を促進するため、人事チームは公式な目標設定プロセスを構築し、年1回の業績評価を開始しました。毎月100米ドルの健康および福利厚生給付金を支給し、さらに個人的な休日やカナダ人スタッフには年間500米ドルの医療費口座(HCSA)など、社員の福利厚生パッケージをアップグレードして、心身の健康をサポートしています。アメリカでは、医療、歯科、眼科、およびオプション給付(重大疾病、病院補償、ならびに事故)を含む包括的なプランに、HSA/FSAおよび法的/ID保護のための100%雇用者負担の生命/障害オプションが加わり、Hub Internationalに給付を移行させました。

また、事業の混乱を最小限にとどめ、従業員の健康を損なうことなくオフィススペースの利用率を高めるために、事業全体にわたっていくつかの取り組みを開始しました。そのため、オフィス訪問や出張の際のプロトコルを標準化し、ホテルのようにデスクや部屋の予約を可能にするオンライン予約プラットフォームを確立しました。

Ampの2021年度の福利厚生および能力開発のハイライト:

- 2021年を通してフルタイムのリモートワークを継続
- 従業員の身体的、精神的、そして一般的な健康をサポートするために、毎月100カナダドルの健康と福利厚生給付金が支給されました。
- 四半期ごとに全地域でバーチャルのタウンホールミーティングを開催し、会社の最新情報を配信しました。
- カナダの病欠および有給休暇を導入(各5日間)

2020年に設立されたAmp Women's Networkは、再生可能エネルギー分野のリーダーを目指す女性を支援し、応援するコミュニティです。

エネルギー転換の分野で急成長している企業として、Ampは常に多様で平等、かつインクルーシブな労働力を支援しています。このコミットメントは2020年に補強され、Amp Women's Networkは、メンバーが新しい機会を活用し、会社の取り組みをリードするとともに、他の女性プロフェッショナルとの強いつながりを構築することを支援するコミュニティとして誕生しました。

2021年以降もエキサイティングな機会を提供

2021年には、各種専門的なネットワーク組織への登録をサポートし、2022年の第1四半期には外部コンサルタントや専門のコーチが実施する3つのリーダーシップ研修を契約しました。

このネットワークは、2022年初頭に新しいリーダーシップ委員会を設立し、その後、いくつかのユニークなイベントやネットワーキングの場を設けています。現在、月に一度、1時間のコーヒーチャットを開催しています。2022年後半には、ネットワークはファイヤーサイド・チャットシリーズも開設し、新しい道を切り開く、さまざまな業界や背景のインスピレーションを与える女性たちにスポットを当てる予定です。

Ampの素晴らしい女性たちのコミュニティが広がっています。

Amp Women's Networkは、社内の女性たちが互いに支え合いながら、自己の成長を促進するために、短期間のうちに著しい効果を発揮しています。

「グローバル規模で高成長を続ける当社にとって、協力的で、思いやりがあり、オープンマインドなコミュニティを作り、維持することは重要なことです。女性のエンパワメントは、これまで、そしてこれからも、私たちの持続可能な開発目標の中で非常に重要な位置を占めています。」と、Ampの創業者兼CEOであるデブ・ロジャーズは述べています。

様々な新しいイベントやプログラムを準備中で、2022年以降もこのネットワークの継続的な成長を見ることができると、とても楽しみです。次回のサステナビリティ報告書で、より詳細な情報をお伝えできることを心待ちにしています。

ケーススタディ: ネットワーク
ウイメンズ・ネットワーク

ダイバーシティおよび インクルージョンの推進

2021年度目標: Equal by 30

ステータス: 進行中

2021年には、インクルージョンとインクルージョンに関する方針および安全でインクルーシブな職場に関する方針を展開し、公正で公平な労働力に関する当社のコミットメントを強化しました。以前から取り組んできたEqual by 30やBlackNorth Initiative (BNI) に続き、人事部はBNI座談会に参加した他、BNI Racial Playbookのワークショップにも出席しました。私たちは、以下の主要な分野に焦点を当てた方針と取り組みにより、多様で平等な組織を構築していることを誇りに思います。

• 人材の採用

文化的、言語的、そして国籍的に多様な背景を持つチームを編成することで、複雑な国際市場に対する貴重な知識と洞察力を提供しています。さらに、公平性と市場競争力を確保するために、Ampの空席のポジションをこまめに評価し、過小評価されているバックグラウンドから優秀な人材を発掘および採用するための支援プログラムも併せて実施しています。

• キャリア開発と昇進

私たちは優秀な人材に報いており、すべての昇進は実力主義に基づいて行われます。最近では、人事チームが構築した体系的な目標設定と評価のプロセスにより、リーダーはすべてのAmp社員が公平に扱われ、客観的に評価されていることを確認することができるようになりました。

• 従業員サポート

すべての従業員に対して、安全でインクルーシブな環境を提供しています。

- フレックスタイム制とホームオフィス制
- 社員教育支援
- 社員ネットワークとサポートグループ、Ampウィメンズ・ネットワークを含む
- 組織のすべてのレベルにおけるオープンなコミュニケーション

• 公平性と無差別性

私たちは、長年にわたり不利な立場に置かれてきた特定の人口統計上のグループが存在し、人種差別、性差別、年齢差別、その他の形式による差別が、当社の組織および社会全体にとって問題であることを認識しています。そのため、Ampは社内外を問わず、文化的な固定観念を払拭するための取り組みを行っています。

Ampは、多様性が私たちの創造性、柔軟性、そして生産性を高め、お客様、ステークホルダー、および従業員の皆様の期待に、より効果的に応えることができると確信しています。

Ampの顔



ヴィクトリア・コーバラン 人材の採用 スペシャリスト

部署名: 人事部

Ampの人材採用チームの一員として、明日の再生可能エネルギーのリーダーを発掘し、雇用することに貢献しています。彼女は、Ampが掲げる明確なESG原則は、より環境に優しく、より公平な地球の実現を目指す候補者を惹きつけるために不可欠であると考えています。「昨今の応募者の多くは、社会をより良くし、より良い未来に貢献する企業に入社したいと考えています。当社のESGへの取り組みは、人材の幅を広げ、より多様で創造的なチームを作る助けとなることで、人材発掘のスペシャリストとしての私の仕事を支援するものです。」

Ampのビジネスには多様な社内外の関係があり、多様性、公正性、インクルージョンを通じて社会的なエンパワメントを推進することが、長期的な成功を維持するための鍵であるとヴィクトリアは述べています。「新しい市場やプロジェクトの一つひとつが、地域社会との強い絆を築き、世界中で当社の評価を高めるチャンスとなります。私たちは、全世界の拠点で従業員の関与を高め、公正性を最優先させることに重点を置いています。」

ヴィクトリアは、あらゆるバックグラウンドを持つ人々がやりがいのあるキャリアを築けるような、安全でインクルーシブな労働環境を育成するAmpの取り組みを高く評価しています。「私自身が移民であるため、周囲を見渡し、自分が多様なチームの一員であると感じることはとても重要なことなのです。国際的な職務経験および教育を評価してくれるリーダーのもとで働くことで、他の企業では得られなかった真の目的意識と帰属意識を持つことができました。」

引用:

「同じ価値観や文化で結ばれた、さまざまなバックグラウンドを持つ人たちと一緒に仕事ができる環境は、私にとって大きな喜びです。そして、これこそが、まさに私たちがここAmpで築いているものだと自負しています。」

協力関係を育み、再生可能エネルギーへの移行を加速するためのステークホルダー・インクルージョン

コミュニティ・エンゲージメント

クリーンエネルギー開発のリーディングカンパニーとして、私たちは現地で事業を開始するずっと以前より、それぞれの地域社会と積極的に関わっています。再生可能エネルギーの普及が進んでいるにもかかわらず、地域で新しいプロジェクトが計画された場合、住民や地域の関係者は多くの疑問や懸念を抱いていることを私たちは理解しています。そのため、各地域のユニークな歴史、環境への配慮、そして将来の希望を把握するために、体系的なエンゲージメント戦略を導入しています。このアプローチにより、地域社会の強い支持を育み、開発業務を合理化および高度化し、将来にわたって地域に貢献する有意義な活動を行うことができるようになります。

共通の価値観と相互理解を通じて、パートナーやコミュニティと協力し、二酸化炭素排出量を削減すると同時に、より持続可能なエネルギーネットワークを構築しています。私たちは、各プロジェクトの開発者、所有者、そして運営者として、明るい未来のために末永く貢献する価値あるコミュニティの一員となることを目指しています。

事業を展開する地域社会への投資

Ampは、再生可能エネルギー資産の価値について、それが発電するクリーンな電力だけでなく、もっと広い範囲に及ぶべきだと考えています。そのため、各プロジェクトが有意義な就業、社会のおよび教育的機会、税収の増加、そして低炭素経済への持続的な道筋によって地域社会を豊かにするエコシステムとなるよう、努力しています。

これらの目標を達成するために、情熱的で創意に満ちた人材で構成される私たちのチームは、地域のさまざまなステークホルダーと実りあるパートナーシップを結んでいます。私たちは、これまでの知識と経験を生かしながら、貴重な知見を得ることで、協力しながら、世界各地で進行する事業をより充実したものにしていきたいと考えています。

また、私たちが活動する地域の社会的および環境的な問題に対して、時間と資源を惜しみなく提供することを約束します。花粉媒介動物のための農地や野生動物保護プロジェクト、新しい教育イニシアチブの立ち上げ、さらには重要な社会サービスを提供する慈善団体や組織への寄付など、さまざまな活動を行っています。これらの活動やコミットメントを通じて、私たちは、再生可能エネルギーの力を利用して社会、環境、そして経済の発展を推進する模範的な企業市民となることを目指します。

Ampの顔

水垣 克将 シニアプロジェクトマネー ジャー

部署名: Amp Japanのプロジェクト開
発部



カツマサは、Ampの日本開発チームのシニアメンバーです。昨年は、COP26の開催やクリーンエネルギーに対する消費者のニーズの高まりを背景に、企業の脱炭素化が加速している日本の現状を目の当たりにしました。彼は、ESGを重視したアプローチと技術的な専門知識により、Ampが日本有数の企業向けPPAプロバイダーとしての地位を確立したと考えています。「ESGを重視することは、ビジネスリスクを管理し、新たな機会を創出するために不可欠です。しっかりとしたESGポリシーを採用するAmpのような企業は、最終的に投資家、政府、そして消費者の支持を得ることができます。」

また、200社以上の企業が参加する日本気候リーダーズ・パートナーシップ(JCLP)に参加し、二酸化炭素削減の取り組みを通じて地球温暖化防止に努めています。カツマサのチームは現在、2050年の日本のネットゼロ目標達成に必要な知識を共有し、エネルギーソリューションを開発する共同ネットワークの一員となっています。

再生可能エネルギープロジェクトの開発者として、Ampの成功の一因は、地域に根ざしたアプローチにあると語ります。「生活環境を改善することに強い責任を感じるので、地域のステークホルダーと密接な関係を持ち、懸念事項を解決するためのコミュニケーションを維持することが不可欠です。」カツマサと彼のチームは、ESGコミットメントの中で、飲料水確保に向けた井戸や水道施設の提供、洪水リスク軽減のための防災施設、地元サッカークラブへのスポンサーシップなど、さまざまな社会貢献活動を開始しています。

最終的には、日本のエネルギー転換を支援することが、明るい未来への道筋になると確信しています。

引用:

「自分の子どもたちや次の世代に、より良い社会を残したいという思いがあります。地球温暖化を食い止めるためには、再生可能エネルギーに取り組み、ESG原則を世界共通の価値観とすることが必要です。」

ケーススタディ:2021年度 Ampによる企業寄付

Ampでは、事業を行っている地域社会への還元を常に心がけてきました。2020年にはオンタリオ州で寄付イニシアチブを正式に開始し、2021年からはこの活動をグローバルに展開しています。

多くの人々にとって、時代はかつてないほど厳しいものとなっています。COVID-19の大流行、気候変動、そして生活費の上昇といった要因が、世界中の家庭や地域社会への圧力を高めています。そのため、私たちは困窮している人々に援助や支援を行なっている素晴らしい団体を支援することに力を注いでいます。

2021年には、食糧不足、ホームレス問題、その他の極めて重大なコミュニティサービスに取り組む慈善団体に、全世界で40,000カナダドルを寄付しました。ここでは、1年を通して支援した慈善団体の概要を紹介します。

セカンドハーベスト(トロント)

Ampの寄付金: **10,000 カナダドル**

セカンドハーベストは、カナダを代表する食糧救済慈善団体のひとつです。食品廃棄物による環境負荷の拡大を抑制しながら、必要としている人々に質の高い食品を提供するために活動しています。

「改めて、AMPチームの寛大さに感動しました。そして、セカンドハーベストおよびカナダ中の食糧を必要とするコミュニティに良質な余剰食品を届けるという我々のミッションへの継続的な支援に心から感謝を伝えたいと思います。」- レイチェル・クラサドンテ氏、セカンドハーベスト・トロント

フレッド・ビクター(トロント)

Ampの寄付金: **5,000 カナダドル**

フレッド・ビクターは、トロント中のホームレスや低所得者の生活を向上させることを使命として活動しています。住宅、健康、そして収入支援など、さまざまなサービスを通じて、毎日3,000人以上の地域住民をサポートしています。

セカンドハーベスト・ジャパン(日本)

Ampの寄付金: **2,500カナダドル**

セカンドハーベスト・ジャパンは日本初のフードバンクで、生産者、製造者、小売業者、および個人などからの惜みない寄付によって運営されています。この団体は、福祉施設、孤児院、女性保護施設、ホームレスや低所得者層など、必要とする多くの人々に食料を配布しています。

フェアシェア(スコットランド)

Ampの寄付金: **2,500カナダドル**

フェアシェアは、イギリスで最も長い歴史を持つ食糧再分配チャリティーです。25年以上にわたり、1億3100万食以上の食事を収集し、イギリス内の1万件の慈善団体や地域団体に寄贈しています。

スペイン・フードバンク連盟 (スペイン)

Ampの寄付金: **2,500カナダドル**

スペイン・フードバンク連盟は、通常なら廃棄される食品を回収し、必要としている人々に再分配する非営利団体です。

フィーディングアメリカ(アメリカ)

Ampの寄付金: **2,500カナダドル**

フィーディングアメリカは、アメリカ最大の飢餓救済ネットワークです。200のフードバンクと6万のフードパントリーおよびミールプログラムの全国的な集まりを通じて、40年以上にわたって人々を支援しています。

「本日、皆様からいただいたフィーディングアメリカへの寄贈という多大なるご厚情には、感謝の念に堪えません。皆様からいただいた寄付金で、必要としているご家庭に19490食を提供することができます。」- エリザベス・ニールセン氏、フィーディングアメリカ

チェコ・フードバンク連盟 (チェコ共和国)

Ampの寄付金: **2,500ドル**

チェコ・フードバンク連盟は、日々の飢餓や食品廃棄物と闘っています。不要になった食品を回収し、パートナーや慈善団体のネットワークに配布しています。これまでに7,000トン以上の食料を節約し、16万人以上の人々に食事を提供してきました。

オズハーベストスト (オーストラリア)

Ampの寄付金: **2,500カナダドル**

オズハーベストストは、オーストラリアを代表する食糧救済団体の一つです。2004年以来、支援を必要とする人々に約2億食もの支援物資を届け、全国で食育プログラムを展開しています。

「オーストラリアにおける食糧不安は、すぐには解消されません。皆様のご支援のおかげで、生活苦にあえぐご家庭に必要な食料を届けることができます。また、オーストラリアの貧困層を支援する1,500以上の慈善団体に毎日食料を提供することもできます。」- ケイティ・マーティン氏、オズハーベスト

Ampによるコベナント・ハウス(カナダ)への支援

また、トロントに本社を置く企業として、周辺地域の方々のお役に立てるような取り組みも行っています。2021年、コベナントハウスの#Isleepoutforキャンペーンを支援するため、Ampの寄付金マッチング・イニシアチブを通じて18,000カナダドルを集めました。コベナントハウスは、ホームレス、人身売買、または危険にさらされている若者を支援するカナダ最大の非営利団体です。この40年間、団体や個人からの惜しみない寄付により、10万人以上の人々を支援してきました。

Ampは、地域社会の最も弱い立場にある人々の生活を改善するために、このような価値のある慈善活動を支援できることを誇りに思っています。さらに2022年には寄付活動の拡大も視野に入れており、詳細は次回のサステナビリティ報告書でお伝えする予定です。

ガブリナース





ガバナンス・マテリアリティ マトリックス:

- 最高水準の倫理観に基づいたビジネスの遂行
- 気候変動に関連する情報の統合および開示
リスクと機会
- 投資プロセスにおけるESG

持続可能な発展 目標(SDGs):



Ampにおける ESGガバナンスリーダーシップ

2021年、Ampは、ESGに焦点を当てたいくつかの新しいポリシーとイニシアチブを通じて、責任あるコーポレートガバナンスへの献身を強化しました。主なハイライトは、組織全体の透明性と説明責任を高めるために、取締役会に割り振られていたESGの責任者を任命したことです。また、新たなESG戦略の策定とその効果的な実施を監督するために、取締役会を支援するグローバルESG委員会の設立という大きな進展もありました。

さらに、調達、税務、コンプライアンス、会計、および投資などといった、Ampの主要部門全体でESGへの注力を拡大しています。このような取り組みをさらに強固なものにするため、企業調達プロセスにESGを組み込んだり、世界中の市場でESGに基づく企業寄付を公約するなど、いくつかの新しい方針を打ち出しました。

また、透明性を高めるために、Ampの投資家や、金融市場に信頼できるESGデータを提供する業界主導の団体であるグローバル・リアルエステイト・サステナビリティ・ベンチマーク(GRESB)への報告内容も充実させました。公約にある責任あるコーポレートガバナンスへの取り組みが、ビジネスの成長と環境保全が両輪となって前進できることを実証しています。こうした取り組みが当社の評価を高め、再生可能エネルギー分野におけるサステナビリティと社会の新たなベンチマークを設定する一助になると信じています。

Ampの顔



ショーン・ウィルソン 最高財務責任者

Ampの財務、税務、人事およびITチームのリーダーであるショーンは、ESGのあらゆる側面と重要な接点をもっています。「ESG関連要素は、ほぼすべての事業分野に影響を及ぼします。透明性、持続可能性、そして効率性を基本としたガバナンスモデルを用いることで、責任のある方法によって事業を行うことができます。」と、ショーンは述べています。

ESGを金融の観点から捉えた場合、倫理的、社会的および文化的側面が最も重要な特徴の一つであるとショーンは考えています。組織のリーダーとして、ショーンは自ら率先垂範し、促進される組織の成長を支える確固たるガバナンスの基盤を確立しなければならないことも理解しています。「私のスタッフと私は、社内の説明責任に非常に重点を置いてきました。特に、当社が成長を続ける中で、オープンで説明責任を果たすという文化を促進することが、当社の長期的な成功の鍵になると信じています。」今年、ショーンのチームは、ガバナンスの4つの中核である透明性、持続可能性、効率性、および説明責任に焦点を当てた意識向上トレーニングを展開しています。彼は、良好な労働文化の特徴として、一人ひとりが状況を改善できると理解していることが重要だと考えています。

引用：

「ESGの進捗状況を取締役会に報告する説明責任と透明性は、Ampを業界のリーダーとして確立するための重要なステップとなりました。」

最高水準の倫理観に基づいたビジネスの遂行

2021年度目標: 最高水準の倫理観に基づいたビジネスを遂行
ステータス: 進行中

エネルギー転換のリーダーとして、私たちはグローバルな事業活動を通じて、倫理的なビジネスの遂行を維持および促進することをお約束します。2021年には、調達プロセスにESGを組み込み、商取引の透明性と持続可能性を高めることで、この取り組みをより強固なものにしています。また、全従業員およびパートナーに対して、当社のESGに関するコミットメントを再確認すると同時に、説明責任と意識を向上させるために、取締役会担当のESG責任者を任命しています。

取締役会の支援と監視のもと、現在、既存の方針を拡大および強化するために、より効率的に取り組んでいます。

1. 贈収賄と汚職の防止(ABC)プロトコル

私たちは、いかなる形態の贈収賄や汚職も容認せず、そのような行為を行っている企業と故意に取引を行うことはありません。当社の投資プロセスでは、重要なプロジェクトの取引先から、その取引先や関連会社が贈収賄防止法やテロ防止法の下で告発されたことがないことを保証するために、あらゆる合法的な商業努力を要求しています。Ampは、投資に先立ち、重要な取引先のバックグラウンドチェックを要求しており、これらのチェックで(Delite)重大な問題が見つかった場合は、投資を行いません。

2. 規制および法令の遵守

一流の法律事務所やその他のアドバイザーとの協力により、当社のプロジェクトや投資が、関連するすべての規制および法令の要件に適合していることを保証しています。投資委員会の承認を得るには、すべての確定文書の確認と弁護士による署名が必要です。EPC契約の承認枠組みの主要な条項は、請負業者が環境、安全衛生、その他の適用法や規制を完全に遵守することを保証するものでなければなりません。

3. お客様のプライバシーとデータのセキュリティ

私たちは、第三者のプロバイダーと協力し、私たちの資産とお客様の機密性ならびにプライバシーを保護するための情報セキュリティプログラムを確立するとともに、私たちが事業を展開している法域におけるすべての法律と要件に準拠しています。

グローバルESG委員会

グローバルESG委員会の設立を発表したことで、Ampは、世界のエネルギー転換における社会的ならびに環境的リーダーとしての地位をさらに確立していきます。

ここ数年、再生可能エネルギー分野では、環境、社会、およびガバナンス (ESG) マネジメントが重要なテーマとなっています。ビジネスモデルは急速に進化し、気候変動とCOVID-19はサプライチェーンを寸断し続け、グリーンテクノロジーは公的領域でも当たり前になりつつあります。さらに、投資家が重大なリスクや新たな成長の機会を見極めようとする際に、ESGの要素を考慮する傾向が強まっています。

持続可能な開発への取り組み強化の一環として、2021年、AmpはグローバルESG委員会の設立を発表しました。環境保護、安全衛生、企業の社会的責任、サステナビリティ、慈善活動、コーポレートガバナンス、多様性とインクルージョン、地域社会の問題、政治献金、およびロビー活動などといった会社全体の重要分野において、取締役会が監督責任を果たすための支援を行います。

Ampによるコベナント・ハウス(カナダ)への支援

グローバルESG委員会は、人事、マーケティング、オペレーション、資産管理、および財務や投資を含む主要部門のリーダーで構成されています。AmpのグローバルESG委員会は、責任あるコーポレートガバナンスを通じて社会と環境の変革を推進するという私たちのコミットメントを再確認するものです。今年度中、そして次回のサステナビリティ報告書で最新情報をお伝えできることを心待ちにしています。

気候変動に関連するリスク と機会の統合および開示

**2021年度目標:気候変動に関連するリスクと機会の
統合および開示
ステータス:進行中**

持続可能性に対する世界的な注目が高まる中、気候変動リスクは投資リスクでもあり、慎重に追跡、価格設定、評価、および検討を行う必要があります。これを受けて、私たちは、Ampの経営戦略立案、資産開発、および引受の各レベルにおいて、気候変動に関連するリスクと機会を統合して開示することに、より一層注力しました。また、私たちが対処および分析すべき重要な気候変動に関するシナリオを明らかにし、現在、各業界の状況に合わせて最も効果的に適用する方法を検討しています。

さらに、これらの施策に加え、特定の気候関連リスクを含むリスク登録と管理の拡大も進めています。この施策により、効果的な緩和策を策定し、投資家、ビジネスパートナー、およびステークホルダーに対して、より正確な情報を提供することができます。これらの取り組みはまだ初期段階であり、AmpのグローバルESG委員会の設立後、速やかに最新情報をお知らせします。

Ampの顔



ミシェル・アトウェル グローバル税務担当副 社長

部署名: 税務

ミシェルにとって、企業の税務パフォーマンスは単なるコンプライアンスにとどまらず、社会的責任へのコミットメントや企業市民としての立場を表明するものとなっています。2022年、ミシェルのチームは、グローバル税務ポリシーと税務の重要成功要因を含め、Ampの税務検証においてESG要素をより密接に取り込んで推進する税務管理の枠組みを強化することを目標としています。この枠組みの開発の一環として、ミシェルのチームは、ESGへの考慮度を測定し、これらの指標をAmpの重要成功要因に組み込むのに有効な、グローバル実効税率などの要因を重視しています。

ミシェルは、Ampの税務部門の分野で最も情熱を注いでいるのは、コミュニケーションだとしています。「私たちに、『領収書がないと成立しない』という非公式なポリシーと、継続的なコミュニケーションポリシーと私が呼んでいるものがあります。」「リーダーシップ会議への参加や既存プロセスの自動化など、チームメンバーそれぞれが目標を達成するためには、自分がやったことをまとめ、何度も伝えなければ効果がありません。」と述べています。ミシェルのポリシーは、その形式、タイミング、内容、そしてオーディエンスを考慮し、明確な情報を伝えるというチームの重要な役割を後押ししています。

同じように、新しい税務ポリシーを策定し、実行するには、明確なコミュニケーションを重視する必要があるとミシェルは言います。「Ampのビジネスの性質上、すでに社会的責任への賛同は非常に高いものがあります。そこで、AmpのDNAに内在する税務ポリシーを結晶化させ、外部に発信していきたいと考えています。」

引用:

「税務におけるESGアプローチの一環として、企業がどのように社会的責任を果たしているかを調べます。透明性のある税務計画があり、世界中で公正な税負担をしているのでしょうか?これらは、良き企業市民としての重要な要素です。」

投資プロセスにおける ESG

2021年、私たちはいくつかの新しいESGに関する取り組みを投資プロセスに統合しました。

- Ampは、サステナビリティを投資の主要なスクリーニング基準のひとつに加えるためのビジネスケースを策定しました。
- 投資チームのスタッフを対象に、ESGや気候変動に関する説明を行う社内セッションを開催しました。その目的は、彼らの知識と専門性を高め、ESG要素をより効果的に当社の投資プロセスに組み込むことにありました。
- Ampは、責任ある企業市民としての立場を明確にするため、企業投資の覚書に正式にESGと表記しました。今回の更新は、当社のデューデリジェンス・プロセスにESGを組み込んだことを受けたものです。
- 当社は、ESGに関連する幅広い分野で取締役会を支援し、助言を行うグローバルESG委員会の設立を進めています。次回のサステナビリティ報告書で、さらなる最新情報をお伝えします。
- 投資家の皆様には、グローバル・リアルエステイ特・サステナビリティ・ベンチマーク(GRESB)への報告に加え、投資先のESGパフォーマンスについて四半期ごとおよび年に一回報告を行っています。

ケーススタディ:調達プロセスにおけるESG

2021年、Ampは、すべての購買判断や取得したサービスにESG基準を組み込んだ新しい全社的な調達方針をスタートさせました。

当社の新しいESG調達方針は、最終的に当社の事業をより責任ある持続可能なものにするESG原則を推進および支持することを目的としています。これは、適用法や規制を確実に遵守し、倫理的に社会、経済、環境活動を推進し、調達プロセスで実施するサプライヤー・リスクアセスメントを使用してESG基準を評価するのに役立てられます。

新しい調達方針は、5つの主要な原則に基づいています。

1. 倫理的な行動:

当社の行動規範は、調達プロセスを通じて、誠実さ、正直さ、倫理的な行動を促します。

2. 厳格な基準と管理:

機器、材料、作業、およびサービスなどの購入と契約について、厳格な選定基準を設けています。

3. 付加価値:

技術的適合性、品質、および価格のバランスを取りながら、サプライヤーのESGパフォーマンスも考慮し、Ampの利益につながる購買決定を行います。

4. サプライヤーとの関係:

私たちは、客観的かつ倫理的で、従業員が専門的かつ公平であることを保証する、オープンなサプライヤー選定プロセスを採用しています。

5. コンプライアンス:

私たちは、サプライヤーがすべての契約条件、適用法および規則を遵守することを求めます。

サプライチェーン全体におけるESGの推進

また、ESG調達方針は、サプライヤーが自社の事業で同じ基準を導入することを奨励することにより、サプライヤーのパフォーマンスと持続可能性を向上させることを目的としています。

さらに、ESGへの対応を調達プロセスの中心に据えるため、Ampの提案書にも盛り込み、すべてのサプライヤーやコントラクター候補が記入する質問票も作成しました。

新しい調達方針は、ESGの原則と責任あるビジネスガバナンスに対する当社のコミットメントを強化するものです。また、サプライヤーやパートナーが自社の事業やサプライチェーンを評価することで、最終的に人、社会、および環境に有益な変革をもたらすことにつながると確信しています。

低炭素社会の実現にはまだ多くの課題がありますが、Ampは世界のエネルギー転換に向けた前向きな改革の起爆剤になれると自負しています。企業、電力会社、および行政機関と協力してネットゼロのロードマップを作成したり、事業全体で環境の持続可能性を高める取り組みを行うなど、私たちは他の企業が追随できるような新しい基準を設定することをお約束いたします。

ESG原則によるしっかりとした基盤のもと、再生可能エネルギープロジェクトの開発において、地域社会との実りあるパートナーシップとより健全な自然生態系を創造することが私たちの原動力となっています。私たちの業務や運営を国連の「持続可能な開発目標」と慎重に整合させることで、エネルギー転換のスーパーメジャーを築くという使命のもと、継続的に改善と環境配慮を追求していきます。

情熱的で起業家的な企業文化を持つ当社は、社員が新しい道を切り開き、世界のエネルギー転換のリーダーとなることをサポートしています。私たちは共に、次世代、そしてその先の世代のために、よりクリーンで明るい未来を創造していくことを誇りに思っています。

最後に

ワン・ヨーク・プロジェクト、
カナダ

amp 

2021年度
サステナビリティ報告書

info@amp.energy

amp.energy